

# 久遠の塔

旭川市立六合中学校学校通信No11

令和6年2月29日発行

発行責任者 大城 亮 二

編集者 安藤 陽

Tel 0166-51-5388

HP <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp>

/rokugo-jhs

## 礼儀・マナーの大切さについて

校長 大城 亮 二

今年は例年より雪が多く窓から見える景色は、未だ真っ白な銀世界。時折注ぐ日射しに春らしさを感じ、春の訪れを今か今かと待ち望んでいるところです。

今年も、3年生は進路指導の一環として、面接の指導を行い言葉遣いや教室の出入り等について勉強しました。面接は人生の中で、誰もが何度も経験するものです。たった数分で自分はこんな人間ですとアピールするのは難しいですし、逆にその人をどんな人間か判断することも難しいと思います。ただ、第一印象というのはとても大切ですから、一般的なマナー（礼や挨拶、返事など）は身に付けておくことが必要なのだと感じています。

今まで、市役所や企業の方のお話を聞く中で、「挨拶ができる」「返事ができる」人を一番、重要視して採用するといっていました。ある調査では、職場で出会った「困った」新人についてアンケートを取ったところ、断トツ一番が「挨拶ができない」「返事ができない」という結果でした。

子どもが育っていく過程で、躰（しつけ）ということがいわれますが、挨拶や人としてのマナー（言葉遣いや礼儀など）などは、小さいうちから、家庭や学校で教え続けなければならないものだと改めて強く感じています。

今年度も、全校集会などで挨拶の大切さについて話をしてきました。以前、地域の方に生徒の皆さんに「挨拶を受けて元気をもらっています」とうれしい言葉をいただいたこともありました。この話を聞いた時は、とてもうれしい気持ちになりました。

学校では、1年生の最初に職員室の出入りには「失礼します」「失礼しました」と言えるように指導しています。その結果、先日の3年生の面接では、ほとんどの人が自然にできている状態です。しかし、言葉遣いについては面接指導の中で担任から指導してもらってはいますが、なかなか身に付いておらず、スムーズにはいかない人もいます。よくTPOをわきまえたマナーが大切だと言われます。Time（時）Place（場面・場所）Occasion（場合）。この場面やこの場合には、こんな服装やこんな挨拶というように恥ずかしくないマナーを身に付けることが、これからの社会で生きていく上では大切な事だと思います。また、教えなければ身に付かないことだとも思います。家庭と学校、それぞれができる場面で子どもたちに教えていかなければならないことです。家庭や学校という以上に大人として、子どもたちに教え引き継いでいかなければならないものと考えます。

今年度も残り一ヶ月となりました。学校もまとめの月を迎えています。来年度に向けて、末広地域に住む子どもたちがよりよく成長できるように指導してまいりますので、今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

# 文化部の活動から

～ 吹奏楽部・美術部の最近の活動より ～

## 吹奏楽部「バレンタインコンサート」

## 美術部「キャンドルナイト」



インフルエンザ等の流行により、1週間遅らせての開催となりましたが、2月17日(土)、吹奏楽部による「バレンタインコンサート」が行われました。たくさんの保護者の方にご来校いただき、普段からの感謝の気持ちを込めて、一生懸命演奏を披露しました。

旭川冬まつり期間中に開催される、旭川市PTA連合会主催の「キャンドルナイト in TOKIWA」。本校の美術部が参加する予定でしたが、インフルエンザ等の流行により参加できなかったため、学校のグラウンドに設置し、点灯しました。

### ☆☆ 六合中学校 学校運営協議会開催 ☆☆

### ☆☆ 第67回 卒業証書授与式について ☆☆

2月28日(水)に、今年度2回目の学校運営協議会を開催しました。校長より、令和6年度の学校経営方針の基本的な部分について説明があり、承認されました。委員の方からは、今後の学校運営に対する貴重なご意見もいただきました。

3月15日(金)に卒業証書授与式が行われ、今年度は96名の生徒たちが六合中学校を巣立っていきます。卒業生とその保護者、教職員のほか、久しぶりに1・2年生も参加し、六合中全員で新たな門出を祝う予定です。

## 「北海道お米・牛乳子育て応援事業(第二弾)」のお知らせ

道では、食料品などの物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担軽減と道産品の消費拡大を図るため、令和5年5月から、子育て世帯へ商品券等を支給する事業を実施しているところですが、第二弾が実施されることとなり、周知依頼がありましたのでお知らせいたします。

第二弾の申請が  
始まりました!

申請期間  
令和6年  
**1/26(金)9:00~**  
**4/30(火)まで**

※郵送の場合は当日消印有効

北海道・お米・牛乳子育て応援事業 第二弾

北海道は、食料品などの物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担軽減と道産品の消費拡大を図るため、下記の対象児童がいる北海道内の世帯に商品券等を支給します。

<対象児童> 平成17(西暦2005)年4月2日  
令和6(西暦2024)年4月1日までに生まれた子ども

申請方法 第一弾で支給品を受給された世帯の方と受給していない世帯の方で、申請方法が異なります。

支給品 支給対象の世帯ごとに、次のいずれか1つ (5,160円相当分) 1世帯あたり1回限り

商品券 (「おこめギフト券」又は「おこめ券」と「牛乳贈答券」)  
電子クーポン (北海道産の「米」と「牛乳」が購入可能)  
北海道米(ななつぼし) (精米(10kg)又は無洗米(10kg)どちらか1つ)※送料きり

第一弾の支給品を受給された世帯 直接申請

住所変更のない世帯には、ダイレクトメール(はがき又は封書)をお送りいたしますので、そちらからお申込みください。  
注:第一弾申請時から住所、家族構成に変更のある方は、右記に記載の連絡申請をお願いします。

第一弾の支給品を受給していない世帯 通常申請

電子申請 又は 郵送申請  
送料がかからず、お問い合わせや書類の追加提出等がスムーズな電子申請をお勧めします

【お問い合わせ先】 北海道お米・牛乳子育て応援事業事務局コールセンター TEL.011-350-7371 受付時間 9:00~17:00

電子申請は スマホが便利!

## 3月の主な行事予定

- |  |   |
|--|---|
| <p>5日(火) 公立高校入試(学力)</p> <p>6日(水) 公立高校入試(面接)<br/>参観日(1・2年)</p> <p>11日(月) 3年大掃除・ワックスがけ</p> <p>13日(水) 卒業式総練習・同窓会入会式<br/>公立高校入試追検査</p> <p>14日(木) 卒業式準備・手直し練習<br/>通知表配付(3年)</p> <p>15日(金) 第67回卒業証書授与式</p> | <p>18日(月) 生徒会役員選挙<br/>公立高校合格発表</p> <p>19日(火) 2年大掃除・ワックスがけ</p> <p>20日(水) 春分の日</p> <p>22日(金) 1年大掃除・ワックスがけ</p> <p>25日(月) 修了式・離任式・認証式<br/>通知表配付(1・2年)<br/>学習相談</p> <p>年度末休業(～31日)</p> |
|--|---|

※ 予定が変更となる場合があります。